

平成31年第1回木津川市議会定例会

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請願の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員 氏 名	付 託 委員会
31-1	平成31年 2月13日	木津川市山城町神童子上 ノ滝、大規模太陽光発電 所設置計画反対及び太陽 光発電パネルの設置・管 理に関する規制条例の策 定を求める請願書	<p>リニューアブルジャパン株式会社が、山城町神童子上ノ滝において47.6ヘクタールの山林を開発し、太陽光発電事業を行うとの計画を発表して神童子地区で説明会を実施しております。この計画による開発地は、鳴子川上流の山間部で奥行き1200メートル・最大幅680メートル・標高差180メートルの傾斜を持つ大規模なものとなっております。そのため、開発が実施された場合、広範囲にわたる山林伐採による保水力の低下や、集中豪雨による土石流の発生が大いに懸念されることとなります。特に流域に多くの住民が暮らす鳴子川は天井川であることからひとたび川が決壊することになれば、川底より低い土地にある私たちの地域では甚大な被害が発生することは避けられません。鳴子川上流の山間地は花崗岩の風化した、脆くて崩れやすい真砂土に覆われ、土砂の流出の大変厳しいところです。</p> <p>昭和28年南山城災害ではこの天井川が3ヶ所で崩壊し、8名の命を奪い、住宅地は押し流され、背後の田畑は土砂や流木で埋め尽くされました。堆積した土砂は10トントラックで144,159台分と言われています。この28年災害で、鳴子川は上流部で507ヶ所、61.6ヘクタールの山地崩壊で膨大な土砂の堆積を起こしましたが、今回の開発地は47.6ヘクタールで、山地崩壊で膨大な土砂の堆積を下流域にもたらした面積に比肩するもので、甚大な被害を引き起こす大きな要因となります。またこのような災害の危険性だけではなく、広大な敷地において利用されるであろう除草剤による被害は流域の農業などに大変な被害を与えることとなります。</p>	<p>木津川市山城町平尾 西嶋 義雄 木津川市山城町平尾 渡邊 和廣 木津川市山城町平尾 西嶋 美奇穂 木津川市山城町北河原 小西 康雄 木津川市山城町神童子 一庵 義彦</p>	<p>倉 克伊 谷川 光男 高岡 伸行 酒井 弘一 九社前 聿朗 山本 和延 島野 均</p>	産業建設 常任委員会

			<p>木津川市は今、「第 2 次木津川市総合計画（案）」というまちづくりを用意されていることを知りました。「市民とともに進めます」と取組姿勢を強調され、基本方針の中に「災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり」、「快適で住みよい生活環境と豊かな自然に恵まれたまちづくり」と格調高く謳われています。木津川市議会におかれましては、この総合計画（案）に謳われていますように地元住民の命と暮らしの安心・安全を第一にお考えいただき、本件開発事業の危険性を十分認識され反対の決議をしていただくよう求め、お願いする次第です。</p> <p>また、太陽光パネルの崩落土砂災害や、環境、パネルの反射等太陽光発電をめぐって各地で様々なトラブルが発生しています。太陽光パネルに含まれる有害物質の流出・拡散の問題もあります。今、各地の自治体で規制に向けた動きが出始めており、宇治市や亀岡市でもこの 4 月実施にむけ、市の規制条例が策定されるよう進められています。木津川市は 28 南山城水害という大きな負の遺産を持っています。どうか、木津川市議会におかれましても十分な検討をされ太陽光発電パネルの設置・管理に関する規制条例の策定をも求め、お願いする次第です。</p> <p>請願事項</p> <p>①木津川市山城町神童子地区、太陽光発電所の設置計画に反対を求めます。</p> <p>②太陽光発電設置・管理に関する規制条例の策定を求めます。</p>			
--	--	--	--	--	--	--

平成 3 1 年第 1 回木津川市議会定例会

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請願の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員 氏 名	付 託 委員会
3 1 - 2	平成 3 1 年 2 月 1 3 日	木津川市コミュニティバスの改善を求める請願書	<p>公共交通問題は、住民にとって大変重要です。木津川市では、地域公共交通連絡協議会を立ち上げこの間、協議が進められていますが、合併 1 2 年が経過しようとしているにも関わらず、旧町域ごとのバス運行に対して改善を求める住民の意見は少なくありません。</p> <p>高齢化の進展とともに、公共交通の役割も大きくなってきます。合併後の地域の一体化の手法として、市内の交流を活発にするために、さらには地域住民の利便性の向上のためにも、以下の請願をします。</p> <p>① 加茂町域・山城町域のバス路線の土日運行を実現してください。</p> <p>② 加茂町域のバス路線を木津駅まで延伸し、市内で循環してください。</p> <p>③ 山城町域のバス路線と精華町との広域で検討し、祝園へ延伸してください。</p> <p>④ 乳幼児連れ、学生、7 0 歳以上の方のバス料金を 1 0 0 円にしてください。</p>	<p>木津川市コミュニティバスの改善を求める会</p> <p>木津川市木津 天野 恵子 木津川市兜台 大窪 成子 木津川市加茂町里 大西 みき 木津川市南加茂台 中島 勢津子 木津川市山城町椿井 大山 順子 木津川市山城町上粕 藤岡 純子</p>	九社前聿朗 宮 嶋 良 造	総 務 文 教 常任委員会